



萌木

3月号



調布市立第七中学校

校長 山田 勝

令和4年3月16日発行

～自尊・立志・感謝～

3月というときに

校長 山田 勝

今は3月も半ば、3学期もいよいよ終わり1年間の学校生活が終わろうとしています。そして、3年生は卒業に向け、中学校での学び、そして小学校中学校の義務教育の終わりをどのようにまとめるか、そのような時期にもなっています。

季節も冬から春へ移っていく、そのような時期になっていて、冬の寒さに抑えられていた気持ちを、春の温かな陽の光にすい寄せられるように、春、4月の訪れを待ち焦がれている、そんな3月になってしまっていることもあります。

本当は、学校歴の中で3月はどの学年であっても1年間の総括をしっかりするまとめの時期であるのですが、4月に向け、少し駆け足に過ごしてしまっているかもしれません。1年間を振り返り、自分の中で足りなかったところを見つめ、補うべき点を確認し、意識を改めようとしたり、復習をする、そのような活動が3月にはもっとあってよいはず です。

気持ちの中で、「春、4月」を待つあまり、「春、4月」になると全てが自分にとって良いように解決する、あるいはリセットされると都合よく考えてしまうことも、あるかもしれません。

桜も春に開花するのは、1年間葉を茂らせ枝を伸ばし、そして葉を散らして、開花にむけた準備をしっかりできているからなのだと思います。

私たちも、「春、4月」によいスタートを切るために、この3月に1年間を振り返り、「春、4月」に桜に負けないうようにしっかり頑張れる準備をしておきませんか。

今年度を振り返って

この1年間、保護者の皆様におかれましては第七中学校の教育活動につきましてご理解・ご協力をいただきありがとうございました。

新型コロナウイルス感染対策、特に緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が発令されたり、本校での感染状況等により様々な対応をお願いしてまいりました。

夏休みの延長や、オンライン学習の取り組み、部活動などの放課後の活動制限、特に学校行事の中止や延期・変更など、その都度の対応にもご理解いただき感謝申し上げます。

学校行事では、オンライン配信を行った体育祭、生徒と動線を明確に分け参観していただいた合唱コンクールができましたが、行事などを通して成長の様子をご覧いただく機会を作れず申し訳ありませんでした。また、3年生には延期して実施予定だった修学旅行が直前で中止となり、2回も残念な思いをさせていただきました。そのような中で生徒たちはそれぞれの考えを尊重し、相手の状況を慮る姿勢を持ってくれました。このような状況の中でも確実に一人一人の生徒は成長を続けてくれています。

今後とも、保護者の皆様と、共に生徒と向き合い、生徒が各自の夢や目標を達成することを見守り助けていけますよう、お願いいたします。

小学校への出前授業を行いました。

英語科 川邊耕太

柏野小学校6年生を対象に出前授業を行いました。「英語の音の変化やつながりを楽しむことができる」をねらいとして、Backstreet BoysのI Want It That Wayを扱いました。単語レベルでは聞き取れるものが、曲の中で聞き取りづらくなることを体験させ、文の中で音が変わる仕組みを理解をさせました。音が変わるものを「脱落、連結、同化」の3種類に絞り、歌詞の中でそれぞれ青色、赤色、緑色に色分けすることで、視覚的補助を工夫しました。児童の振り返りの中では、歌うことで英語の音変化の必要性を自ら発見し、日本語と英語の違いを理解させるとともに、音変化を理解することで「聞いてわかることの喜び」や「正確に話すことの楽しさ」を学んだと書いている児童が多くいました。また、曲のテーマが何かを4択で示し、曲調・ミュージックビデオ・歌詞の順番で予想させました。徐々に明らかになっていく答えに、児童は嬉々として取り組んでいたように思います。20年以上も前の曲ですが、「親が歌っている」や「家で紹介してみよう」といった声も聞くことができました。歌という身近な題材とともに、I Want It That Wayがもつ曲調の美しさや学習教材の適切さを改めて理解することができました。授業で学んだことが、家庭で会話の話題につながることも期待しています。最後になりますが、小学校英語が導入されて数年が経ちました。英語に対して親しみを持つ児童も多く、多言語に対して前向きに取り組む姿勢を素晴らしいことだと思っています。小学校の先生方の日頃の創意工夫に感謝しています。



保健体育科 正富元輝

八雲台小学校6年生(2クラス)を対象に出前授業を行いました。「音楽に合わせて身体を動かす」ことをねらいとして体づくり運動の体ほぐし運動として「ラベンダー体操」を行いました。授業開始前から元気に走って遊んでいる姿や挨拶をしてくれる児童を見て、とても明るい印象を受けました。始めは動き方がわからない中、一生懸命真似をして友達と教えあいながら動きを習得していました。中盤になりだんだんと音楽に合わせて身体を動かすことができるようになり、最後は仲間同士で発表をすることまでできました。終始明るく友達と協力して楽しみながら授業を行っていました。振り返りでは、音楽に合わせて身体を動かすことの楽しさを通じて中学校の授業に向かう姿勢を確認することができました。コロナ禍の中、体育的活動の面で制限のある中、児童たちが元気に体育の授業に取り組む姿を見てとても安心していました。小学校の先生方も日ごろから様々な工夫をされていることと感じました。小学校の先生方の日ごろの創意工夫に感謝します。

卒業式に向けて予行を行いました。

3月16日(水)2日後の第45回卒業式に向けて卒業式予行を行いました。今年の卒業式は、コロナ感染防止のため、在校生は2学年のみの参加となり、1年生は、見送りだけの参加となります。そのため、全学年が揃っての練習は、今日が最後になります。3年生は、卒業証書授与の練習や卒業讃歌の練習など、緊張感をもって行いました。また、在校生も、礼儀作法の練習などを行い、卒業式に向けて準備を整えました。



3年生は、よみうりランドへの最後の校外学習や、奉仕活動・球技大会も終わり、給食も明日が最後になります。素晴らしい卒業式になるよう、全校をあげて応援していきたいです。保護者の皆様、地域の皆様、3年間ありがとうございました。

防災標語コンクール優秀賞

〇〇〇〇「調べよう避難経路の確認を」